

『蝶々夫人』参考資料のご案内

新国立劇場でのご観劇前には作品に対する理解の一助として、
また、観劇後の感動をさらに深めるために、
5階情報センター閲覧室にてご覧いただける参考資料を紹介いたします。
ぜひお気軽にお立ち寄りください。

過去の公演プログラム

1998/1999 SEASON **蝶々夫人** (1998.4) / **高校生のためのオペラ鑑賞教室 蝶々夫人** (1999.7)
1999/2000 SEASON **蝶々夫人** (1999.12) / **高校生のためのオペラ鑑賞教室 蝶々夫人** (2000.7)
2000/2001 SEASON **蝶々夫人** (2001.6)
栗山昌良演出によるプロダクション。

2004/2005 SEASON **蝶々夫人** (2005.6) / **高校生のためのオペラ鑑賞教室 蝶々夫人** (2005.7)
2006/2007 SEASON **蝶々夫人** (2007.3) / **高校生のためのオペラ鑑賞教室 蝶々夫人** (2007.7)
今回のレパートリー作品である栗山民也演出によるプロダクション。

参考図書

<対訳>

プッチーニ 蝶々夫人 (オペラ対訳ライブラリー) 戸口幸策=訳/音楽之友社 2003年発行
台本テキストを数行単位で原語と日本語訳交互に記載しているので、CDやDVDを鑑賞しながら原文と訳文を同時に追うことができる。イタリア語の文法解説つき。

対訳 **マダム・バタフライ** (Madama Butterfly Musica di Giacomo Puccini)

河原廣之=編集・校閲・注釈/オペラ読本出版 2004年発行
著者はスカラ座やフィレンツェ歌劇場日本公演の主任通訳を務め、二期会、オーチャードホールなど全国の主要歌劇場でイタリア語ディクションの指導、演出にかかわる傍ら、40冊を超えるオペラ対訳書を出版している。

蝶々夫人 (イタリアオペラ対訳双書 19)

かわはら洋 ほか=訳/アウラ・マーニャ イタリアオペラ出版 1987年発行

<作品関連>

原作 蝶々夫人 ジョー・ルーサー・ロング=著/古崎 博=訳著/長崎ウエスレヤン短期大学 1981年発行
1898年発表。ロングの妻の姉ジェニー・コレルが宣教師の夫とともに長崎に居住時に目撃した、アメリカ人船員と日本人女性の恋愛話と、同じく長崎が舞台の小説『お菊さん』などからイメージを膨らませて書き上げたといわれる。

蝶々夫人を探して 歴史に見る心の国際交流

ブライアン・バーグガフニ=著/かもがわ出版 2000年発行
長崎における外国人男性と日本人女性の関係といった歴史的背景、ロティの小説『お菊さん』に描かれた日本、原作者ロングの姉ジェニー・コレルを取り巻く環境など、あらゆる角度から『蝶々夫人』という作品を浮き彫りにした書。

オペラ 蝶々夫人のことが語れる本 金子一也=著/明日香出版社 2004年発行

「蝶々夫人」のモデルを追うとともに、背景である20世紀初頭の近代日本の成立とその時代に生きた女性の悲劇を明らかにする。「蝶々夫人」の謎に迫る意欲作。

音楽写真文庫 蝶々夫人 宮沢縦一=著/音楽之友社 1961年発行

Madama Butterfly 1904-2004 出版:RICORDI 伊・英語 2004年発行

『蝶々夫人』初演100周年を記念して刊行された、「蝶々夫人」に関する評論や、ロングの原作、ペラスコの同名戯曲の英訳とともに、装置デザイン画、衣裳スケッチ、ポスター、舞台写真等も掲載した図録。

ジャコモ・プッチーニ 生涯と作品 ジュリアン・バッデン＝著／大平光雄＝訳／春秋社 2007年発行
最新の研究成果に基づく本格的評伝。楽曲構成を台本との関わりから詳細に分析しつつオペラ創作の知られざる経緯・背景を詳述。

ヴェルディ／プッチーニ(作曲家別名曲解説ライブラリー) 音楽之友社＝編／音楽之友社 1995年発行

<作曲家関連>

プッチーニが語る自作オペラの解釈と演奏法

ルイジ・リッチ＝著／三池三郎＝訳／音楽之友社 2007年発行

プッチーニが自ら自作について語った正確な記録。解説されているオペラは『マノン・レスコー』『ラ・ボエーム』『トスカ』『蝶々夫人』『西部の娘』『つばめ』三部作。訳者による綿密な研究資料付き。

評伝 プッチーニ その作品・人・時代

ウィリアム・ウィーヴァー シモネッタ・プッチーニ＝編著／大平光雄＝訳／音楽之友社 2004年発行

定評ある17名のプッチーニ研究者によるエッセイ。プッチーニの孫が編纂に参加し、詳細な家系図や関連人物一覧が添付され、プッチーニの実像にせまる書物として評判になった原著「The Puccini Companion」の完訳。

かくも罪深きオペラ スキャンダラスな名作たち 中野京子＝著／洋泉社 1999年発行

『蝶々夫人』の誕生の陰には、交通事故で車椅子生活となったプッチーニと彼に献身的に仕える住み込みの家政婦との恋愛があった。他にも『カルメン』『フィガロの結婚』『椿姫』をはじめ全8オペラの〈裏〉物語を綴る。

vissi d'arte, vissi d'amore PUCCHINI vita, immagini, ritratti

出版: Grafiche STEP, Parma 伊語 2003年発行

現在イタリアでプッチーニ本といえば、これをまず薦められるとか。豊富な写真・図版でプッチーニの作品・生涯を辿る。イタリア語のみ。

プッチーニ 生涯・芸術(上巻)／作品研究(下巻)

モスコ・カーナ＝著／加納 泰＝訳／音楽之友社 1967-68年発行

プッチーニ(作曲家◎人と作品シリーズ) 南條年章＝著／音楽之友社 2004年発行

他にも『蝶々夫人』の他劇場公演プログラムやプッチーニに関する書籍等ございます。詳しくはお問合せください。

公演記録映像

- 蝶々夫人** (1998.4.14) 【字幕入り】 蝶々夫人: 林康子、ピンカートン: アルフレート・ポルティエヤ
蝶々夫人 (1998.4.10) 【字幕なし】 蝶々夫人: 松本美和子、ピンカートン: アレクセイ・レブチンスキー
蝶々夫人 (1999.12.18) 【字幕入り】 蝶々夫人: 渡辺葉子、ピンカートン: アルベルト・クピード
蝶々夫人 (2001.6.7) 【字幕入り】 蝶々夫人: ヴェロニカ・ヴィツラロエル、ピンカートン: マリオ・マラニーニ
蝶々夫人 (2005.6.24) 【字幕入り】 蝶々夫人: 大村博美、ピンカートン: ヒュー・スミス
蝶々夫人 (2007.3.31) 【字幕入り】 蝶々夫人: 岡崎他加子、ピンカートン: ジュゼッペ・ジャコミーニ
鑑賞教室 蝶々夫人 (1998.7.15) 【字幕入り】 蝶々夫人: 佐藤ひさら、ピンカートン: 福井敬
鑑賞教室 蝶々夫人 (1999.7.14) 【字幕入り】 蝶々夫人: 小濱妙美、ピンカートン: 池本和憲
鑑賞教室 蝶々夫人 (2000.7.17) 【字幕入り】 蝶々夫人: 池畑都美、ピンカートン: 池本和憲
鑑賞教室 蝶々夫人 (2005.7.13) 【字幕入り】 蝶々夫人: 関定子、ピンカートン: 水口聡

DVD

蝶々夫人(映画版) (74 ヘルリン) 蝶々夫人: ミレッラ・フレニー、ピンカートン: プラシド・ドミンゴ